

鉄道各社における「非常ボタン」の案内表示に関する調査結果の一覧表

2007年2月～2008年8月調査 文責：半沢一宣

私は2006年12月23日（土曜日）23時16分ごろ、JR東日本常磐線北千住駅の下りホーム上で、上野23時06分発快速取手行き第2341H列車の8号車優先席で注意しても携帯電話の使用を止めなかった相手から暴力行為を受け、この暴漢にドアが閉まる間際の同列車に飛び乗って逃げられてしまいました。

このとき私が被害を届け出た、同駅下りホームの7号車優先席の停止位置付近に立っていた輸送主任のK氏は「非常停止ボタンを押してくれば電車を止めることができ、逃げられずに済んだのです」と、まるで暴漢に逃げられた責任は私が非常停止ボタンを押さなかったことにあるかのような説明をしていました。

この「非常停止ボタン」とは、元々は2001年1月26日に山手線新大久保駅で発生した、ホームから転落した酔客を助けようとして線路内に飛び降りた別の乗客2名が列車にはねられ死亡した事故の再発防止策として、国土交通省が全国の鉄道事業者に設置を指示したものです。

K氏は「暴力事件が発生したときは非常事態なので、犯人を逃がさないためなら非常停止ボタンを使ってくださって構いません」と語っていました。しかし、私は、この非常ボタンを、運転（人身）事故防止以外の目的で、すなわち具体的には犯罪発生時に犯人の逃亡を阻止するなど治安保持の目的でも使用してよい旨を利用者に周知する案内掲示を、これまでに見た記憶がありません。それどころか、むしろ処罰をほのめかし非常停止ボタンの使用をためらわせる掲示のほうが目立ちます。それでいて、犯罪被害が発生してしまってから「非常停止ボタンを使わなかったあなたが悪い（から犯人に逃げられたのです）」と被害者のせいにするのは、その場しのぎの責任逃れではないでしょうか。

K氏の説明に疑問を感じた私は、全国の鉄道事業者で「非常停止ボタン」をどのような場合に使用してよいかの案内掲示がどうなっているかを、調べ始めてみました。その調査結果をまとめたのが、以下の表です。未調査の鉄道事業者についても今後順次調査を行い、表に追加していく予定です。

これまでに調査した範囲では、本来の設置の目的である「人が線路上に転落したとき」以外の具体例を挙げている鉄道事業者は、未だ見つかっていません。むしろ、処罰をちらつかせて「非常停止ボタン」の使用を禁じようとする意図のほうが、より色濃く感じられます。「非常停止ボタン」を使用してよいケースに犯罪発生時が含まれるかどうかについては「など」とか「その他の場合」といったあいまいな表現に留めることで、鉄道事業者がその時々都合でどちらにでも主張できる余地を残しているように解釈できます。

うがった見方をすれば、鉄道施設内を含めた社会全体の秩序や治安の悪化が進み、利用者同士のトラブル（迷惑行為）に起因する暴力事件が後を絶たない今日にあっては、犯罪発生時にまで「非常停止ボタン」を使われると輸送障害（電車が止まる）件数の更なる増加を招き、別の意味で社会的批判が高まるため、それを避けたい鉄道事業者としては「非常停止ボタン」を使わせたくないというのが、本音なのではないでしょうか。

要するに、JR東日本に限らない多くの鉄道事業者は、定時運転確保や鉄道施設内の治安に係る社会的メンツを優先させている結果、利用者の（治安上の）安全の確保に関して「くさいものには蓋」を決め込んでいると考えられるわけです。

私には、鉄道に限らない公共の場の秩序と治安が日々悪化する一方であるにもかかわらず、各鉄道事業者や国土交通省の注意力が運転（人身）事故の防止にばかり偏重し、鉄道施設内の秩序や治安の保持については無責任を正当化しようとしている姿勢が、「非常停止ボタン」に関する別表の説明文にも反映されているように思われてなりません。

鉄道の利用者が、これらの説明文からはたして非常ボタンを犯罪発生時にも使ってよいと理解できるものかどうか、ひいてはK氏の説明に正当性があると言えるものかどうかを、考えてみていただければ幸いです。

J R

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
J R 北海道	非常停止押ボタン Emergency train stop button	非常時に列車を止める場合は上のボタンを押して下さい。 非常時以外は押さないで下さい。 (みだりに扱うと法律により罰せられます。)	2007.2.25. 函館本線 札幌駅 5番線
J R 東日本	非常停止ボタン Emergency train stop button	緊急に電車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱うと法律により罰せられます。	2007.2.7. 常磐線 北千住駅 1番線
J R 東海	非常停止ボタン Emergency train stop button	緊急に列車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱うと法律により罰せられます。	2007.2.8. 東海道本線 名古屋駅 6番線
J R 西日本	非常停止ボタン Emergency Train Stop Button	緊急に列車を止める場合は、このボタンを押してください。 押しても絶対に線路にはおりないでください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱うと法律により罰せられます。	2007.2.8. 東海道本線 大阪駅 3番線
J R 四国	(未設置)	(調査日時と場所) 2007.3.28.予讃線高松駅改札係員に聴取 2008.3.30.予讃線松山駅改札係員および予讃線 運転士に聴取	
J R 九州	非常停止ボタン Emergency Train Stop Button	緊急に列車を止める場合のみボタンを押してください。 緊急時以外には扱わないで下さい。 みだりに取り扱うと法律により罰せられます。	2007.3.25. 鹿児島本線 小倉駅 5番線

大手私鉄

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
東武鉄道	非常通報ボタン Emergency Report Button	緊急に電車を止める場合は、赤のボタンを強く押してください。 緊急時以外はさわらないでください。	2007.2.7. 伊勢崎線 北千住駅 4番線
西武鉄道	非常通報ボタン Emergency button	(説明文なし)	2007.4.10. 池袋線 池袋駅 7番線

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
京成電鉄	非常通報ボタン Emergency Button	緊急に電車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外には触れないで下さい。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2007.2.11. 本線 日暮里駅 2番線
京王電鉄	非常通報ボタン Emergency Button	緊急に電車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。 緊急の時赤いボタンを押すと運転士と駅に知らせ電車が止まります。 緊急の場合以外は、押さないで下さい。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2007.3.21. 京王線 新宿駅 3番線
小田急電鉄	列車非常停止ボタン Emergency Train stop button	緊急に電車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外には触れないでください。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2007.3.21. 小田原線 新宿駅 2番線
東京急行電鉄	非常停止ボタン Emergency Train Stop Button	緊急に電車を止める場合にボタンを押してください 運転士に異常を知らせ電車は止まります 緊急時以外は扱わないでください みだりに取り扱おうと法律により罰せられます	2007.4.1. 東横線 横浜駅 1番線
京浜急行電鉄	非常通報ボタン Emergency button	線路内に人が転落する等、緊急の場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2007.3.21. 本線 品川駅 1番線
相模鉄道	列車非常停止ボタン Emergency Train stop button	緊急に列車を止める場合は、下のボタンを押して下さい。 緊急時以外は扱わないで下さい。 (みだりに扱おうと法律により罰せられます。)	2007.4.1. 本線 横浜駅 3番線
名古屋鉄道	非常通報ボタン Emergency Button	ホームから転落時などの緊急時にこのボタンを押してください。 緊急時以外は押さないでください。	2007.1.16. 名古屋本線 神宮前駅 4番線
近畿日本鉄道	非常通報ボタン (英語名表記なし)	線路内転落などの緊急時には、このボタンを押して下さい。	2007.2.8. 名古屋線 名古屋駅 5番線
京阪電気鉄道	非常通報ボタン (英語名表記なし)	(非常時以外は押さないでください)	2007.3.28. 本線京橋駅 3番線

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
阪急電鉄	非常通報ボタン (英語名表記なし)	電車に乗降の際、電車とホームの間に転落する等の事態が発生したときは下のボタンを押して下さい。	2007.3.28. 神戸線 三宮駅 1番線
南海電気鉄道	非常通報ボタン Emergency Train Stop Button	線路上に人が転落する等の非常事態が発生したときはこのボタンを押してください。 駅長	2007.2.9. 南海線 新今宮駅 3番線
阪神電気鉄道	非常通報ボタン (英語名表記なし)	ホームからの転落を発見した場合など危険発生の際は下の非常通報ボタンを押してください。 危険発生の際はスライドレバーを上にあげ中のボタンを押してください。	2007.3.28. 西大阪線 大物駅 5番線
西日本鉄道	非常通報ボタン (英語名表記なし)	線路内に人が落ちたり、おりたときは赤い押ボタンを押して下さい。 列車が非常停車します。 緊急時以外は絶対に押さないでください。 緊急に電車を止める場合は、上のボタンを押して下さい。 緊急時以外は、扱わないで下さい。(みだりに扱うと法律により罰せられます。)	2007.3.25. 天神大牟田線 西鉄福岡(天神)駅 3番線

地下鉄、新交通システム

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
札幌市交通局	非常列車停止ボタン Emergency Train Stop Button	線路に人が転落した時、その他非常の場合にこのボタンを押して下さい。列車は非常停止いたしますので、非常用インターホンでご連絡願います。 このボタンは、非常時以外は絶対に押さないで下さい。みだりに取り扱うと法律により罰せられます。	2007.2.26. 南北線 さっぽろ駅 1番線
仙台市交通局	非常停止押しボタン Train emergency stop button	線路に人が落ちた時など非常の場合にこのボタンを押してください。 非常時以外は絶対にさわらないでください。	2007.2.27. 仙台駅 1番線
東京メトロ	非常停止ボタン Emergency Train Stop Button	列車に異常を通報する場合は、このボタンを押して下さい。 緊急に列車を止める場合は、このボタンを押して下さい。 むやみに押すと鉄道法により罰せられます。	2007.2.7. 千代田線 北千住駅 1番線

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
東京都 交通局 (その1)	列車緊急 停止ボタン (英語名表記なし)	おねがい 線路に人が転落した時、その他非常の場合にこのボタンを押して下さい。 非常の場合以外は絶対にさわらないようにして下さい。	2007.3.21. 大江戸線 新宿駅 7番線
東京都 交通局 (その2)	列車緊急 停止スイッチ Emergency button to stop trains	非常の場合にこのボタンを押して下さい。電車が止まります。 非常の場合以外は絶対にさわらないで下さい。 急病人発生時、不審者・不審物発見時、その他緊急時の場合はボタンを押して駅係員にお知らせ下さい。	2007.3.21. 三田線 三田駅 3番線
東京都 交通局 (その3)	非常列車停止 ボタン Emergency Stop	緊急の場合は扉を開け赤いボタンを押して下さい。 列車は緊急停止しますので、上のインターホンでお知らせください。 ホームドア設置路線ながら非常列車停止ボタン整備済み	2008.4.1. 日暮里・舎人 ライナー 見沼代親水 公園駅 1番線
横浜市 交通局	電車緊急停止 ボタン Emergency Train Stop Button	お客様が線路内に転落されたり、電車と接触された時などは「電車緊急停止ボタン」を押してください。上下線の電車を緊急停止させることができます。 緊急時以外はボタンを押さないでください。 電車を緊急に停止させる時は上の赤ボタンを押して下さい。 みだりに扱うと罰せられる場合もあります。	2007.4.1. 3号線 横浜駅 2番線
名古屋市 交通局	電車緊急停止 ボタン Train Emergency Stop Button	おねがい 緊急の場合下の赤いボタンを押すと電車は非常停止します。 緊急時以外は絶対に押さないで下さい。	2007.2.8. 名城線 市役所駅 1番線
京都市 交通局	非常停車ボタン Emergency Train Stop Button	ホームからお客様が転落された場合など緊急時には、非常停車ボタンを押してください。乗務員に異常を知らせ、電車を非常停車させることができます。 緊急時以外は、絶対に押さないでください。	2007.3.28. 烏丸線 京都駅 1番線
大阪市 交通局	非常停止ボタン EMERGENCY STOP BUTTON	非常時に列車を停車させる場合は下のスライドレバーを上げてボタンを押してください。 非常時以外はボタンを押さないでください。	2007.2.9. 御堂筋線 梅田駅 1番線
神戸市 交通局 (その1)	非常停止ボタン Emergency Button	緊急時に列車を停止させる場合は、下のスライドレバーを上げて中の押しボタンを強く押して下さい。その後係員と通話できます。 緊急時以外は絶対手を触れないで下さい。	2007.3.28. 海岸線 ハーバーランド駅 1番線

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
神戸市交通局 (その2)	非常停止ボタン EMERGENCY STOP Button	列車を緊急に停止させる時は、上のボタンを強く押して下さい。駅員と話す事ができます。緊急時以外は絶対手をふれないで下さい。いたずらで押すと法令で罰を受ける場合があります。	2007.3.28. 海岸線 ハーランド駅 1番線
福岡市交通局	列車非常停止 押しボタン Emergency Train Stop Button	線路に人が落ちたり、おりたときは赤い押しボタンを押してください。 列車が非常停車します。 そのほかの時は絶対に押さないでください。	2007.3.25. 空港線 博多駅 2番線

中小私鉄、第三セクター

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
横浜高速鉄道	非常通報ボタン Emergency Train stop button	緊急に電車を止める場合にはこのボタンを押して下さい。 緊急時以外は扱わないで下さい。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2007.4.1. みなとみらい線 元町・中華街駅 1番線
長野電鉄	(未設置)	(調査日時と場所) 2007.10.12.長野駅改札係員に聴取	
富山地方鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.4.9.不二越線富山～南富山間各駅	
北陸鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.4.9.浅野川線金沢駅	
福井鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.4.10.福武線全駅	
えちぜん鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.4.10.三国線福井～田原町間各駅	
静岡鉄道	非常通報ボタン Emergency train stop button	緊急に電車を止める場合は、このボタンを押してください。 緊急時以外は扱わないでください。 みだりに取り扱おうと法律により罰せられます。	2008.3.29. 静岡清水線 新静岡駅 2番線
遠州鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.3.29.第一通り駅および新浜松駅	
京福電気鉄道	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.8.8.嵐山線全駅 嵐電は一部併用軌道(路面)区間あり	
神戸電鉄	非常通報ボタン (英語名表記なし)	線路内にお客様が転落される等の緊急事態が発生したときは下のボタンを押して下さい。 非常時以外は絶対に手を触れないで下さい。 いたずらで押すと法令で罰を受ける場合があります。	2007.3.28. 有馬線 鈴蘭台駅 3番線

事業者名	ボタンの名称	説明文	調査日時と場所
神戸高速 鉄道	非常停止ボタン EMERGENCY STOP BUTTON	非常時に列車を止める場合は下のスライドレバーを上げてボタンを強く押して下さい。 非常時以外は絶対に手を触れないで下さい。 いたずらで押すと法令で罰を受ける場合があります。	2007.3.28. 南北線 新開地駅 3番線
山陽 電気鉄道	非常通報ボタン (英語名表記なし)	ホームからの転落を発見した場合など危険発生 のときは下の非常通報ボタンを押してください。 非常通報ボタンの取扱いについて このボタンはホームからの転落など、危険発生 を係員と接近中の電車に通報していただくため のものです。 (接近中の電車が急停止します。) なお、いたずらで押されたりすると電車に遅れ が生じ、多くのお客様のご迷惑となりますので、 非常時以外は絶対に押さないでください。 山陽電気鉄道株式会社	2007.3.28. 本線 板宿駅 下り線
広島電鉄	(未設置)	(調査日時と場所) 2008.1.3.宮島線全駅 宮島線は広島市内の併用軌道(路面)区間に 直通運転	

以上